

全中優勝報告会

平成23年9月1日に、本年度の全国中学校体育大会において見事全国優勝を果たした生徒さん達による優勝報告会が開催されました。

まずは、陸上競技男子110m障害走で優勝した岡山市立芳泉中学校の上村竜司さん(3年)です。記録は中国中学校新記録となる14秒01。しかもこの記録は中学歴代5位の記録です。



上村さんは前日まで開催されていた4種競技においても2位ということで、メダルを二つかけての報告となりました。

次は陸上競技4×100mリレーの吉備中学校チームです。鹿本真菜さん(3年)・根岸志帆さん(3年)・荒島夕理さん(2年)・鹿本真尋さん(1年)の4人が、寸分の狂いもなくつないだ「奇跡のバトン」。県勢初の偉業を達成。努力に努力を積み重ねた成果である48秒97という記録は中国中学校新記録でした。



最後は競泳男子1500m自由形の西崎丈太郎さん(2年)です。岡山市立吉備中学校の2年生ながら2位に10秒以上の差を付けての堂々の優勝でした。記録は16分0秒57とこれもまた中国中学校新記録でした。今回の結果から今冬に行われる日本水連のナショナル合宿にも招集されるとのことです。



讀谷山副市長から「本人の努力もさることながら、多くの方々の支えによって勝

ち取った優勝。これからも更なる活躍を期待しています」とのお言葉と、岡山市のイメージキャラクターの『ミコロ』と『ハコロ』のストラップを記念品としていただきました。



3年生にとっては新たなステージへのステップとして、2年生1年生には新たな目標に向けての通過点としての今回の結果。今後益々の活躍を期待しています。